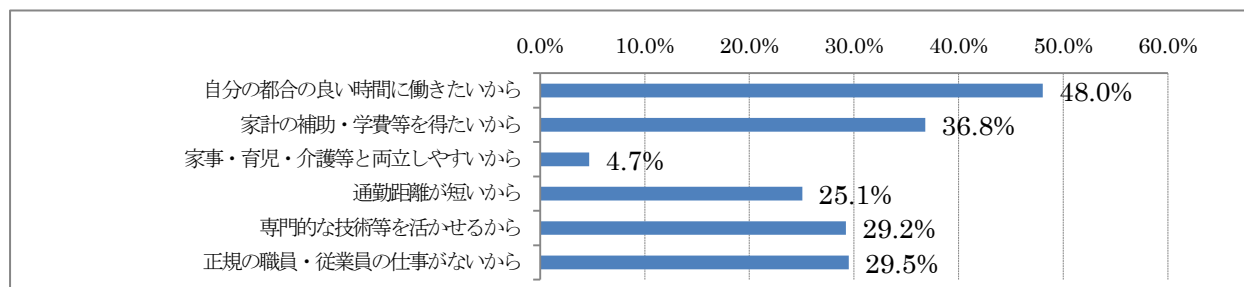


## 8 正社員以外の就業状況・就業意識について

### 〔問6 正社員以外の雇用形態で働いている主な理由〕

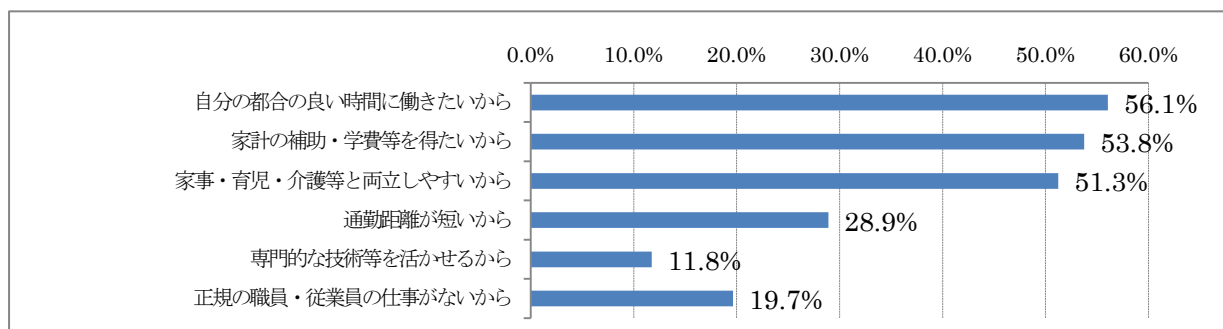
「自分の都合の良い時間に働きたいから」が48.0%と最も多く、次いで、「家計の補助・学費等を得たいから」が36.8%、「正規の職員・従業員の仕事がないから」が29.5%などとなっている。

#### (1) 正社員以外の男性従業員



#### (2) 正社員以外の女性従業員

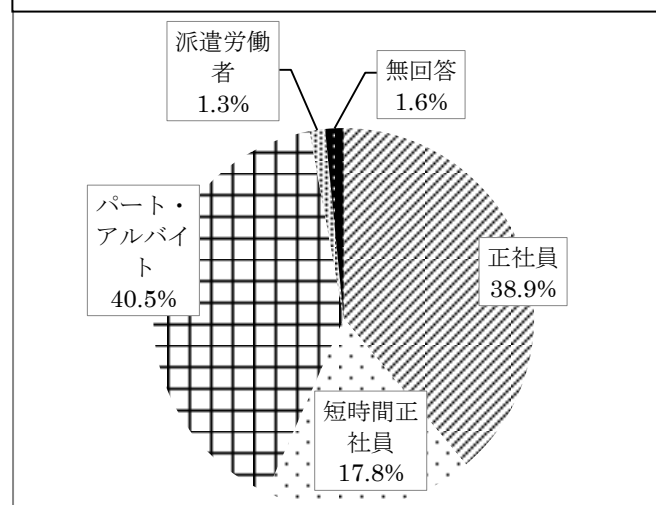
「自分の都合の良い時間に働きたいから」が56.1%と最も多く、次いで、「家計の補助・学費等を得たいから」が53.8%、「家事・育児・介護等と両立しやすいから」が51.3%などとなっている。



### 〔問7 仮に再就職したら、どのような雇用形態を希望するか〕

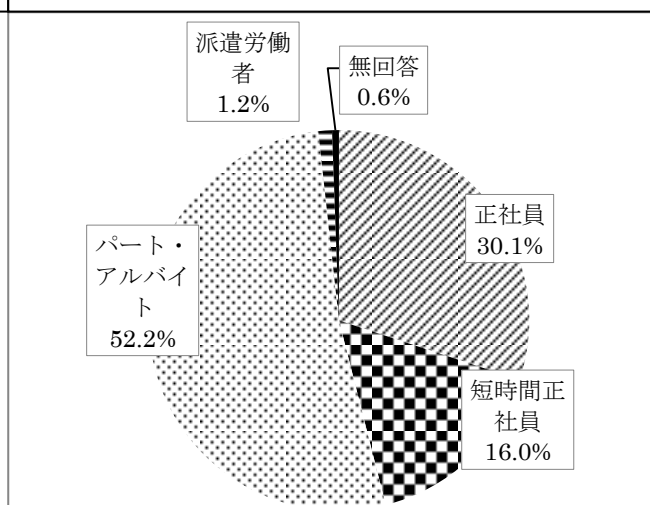
#### (1) 正社員以外の男性従業員

「パート・アルバイト」が40.5%と最も多く、次いで、「正社員」が38.9%、「短時間正社員」が17.8%などとなっている。



#### (2) 正社員以外の女性従業員

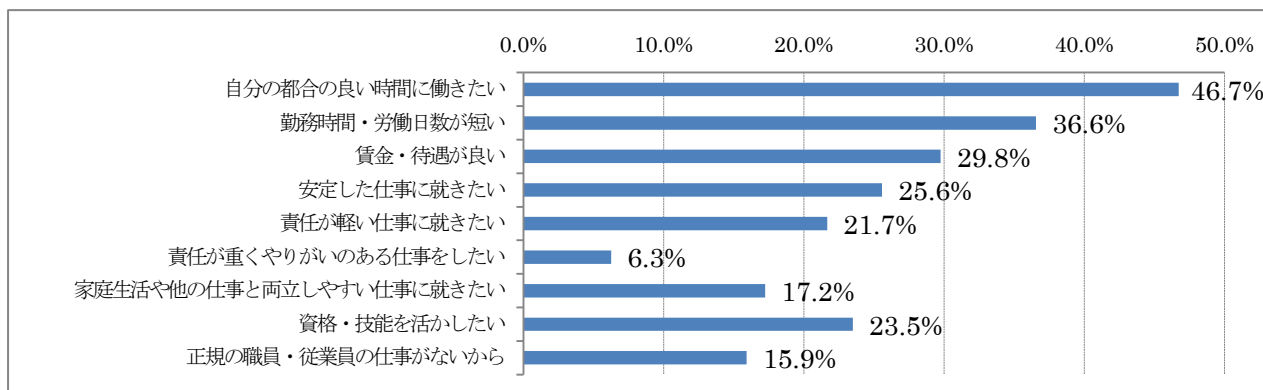
「パート・アルバイト」が52.2%と最も多く、次いで、「正社員」が30.1%、「短時間正社員」が16.0%などとなっている。



### 〔問8 雇用形態を希望する主な理由〕

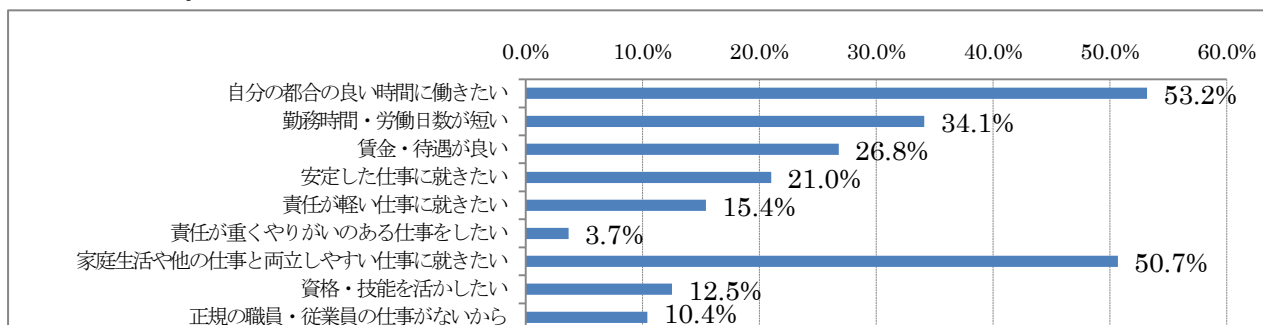
「自分の都合の良い時間に働きたい」が46.7%と最も多く、次いで、「勤務時間・労働日数が短い」が36.6%、「賃金・待遇が良い」が29.8%などとなっている。

#### (1) 正社員以外の男性従業員



#### (2) 正社員以外の女性従業員

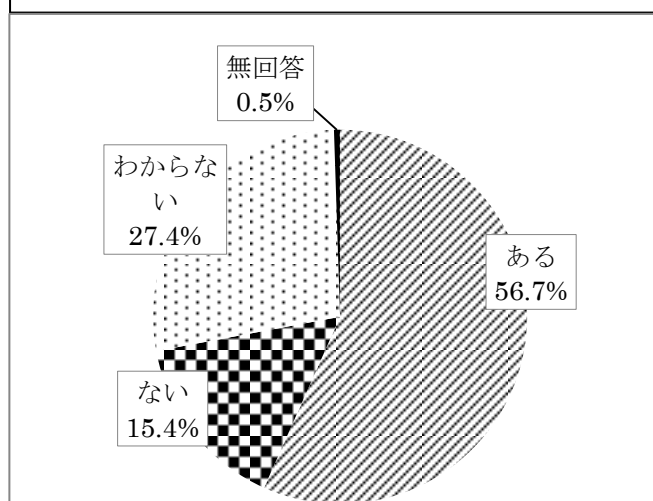
「自分の都合の良い時間に働きたい」が53.2%と最も多く、次いで、「家庭生活や他の仕事と両立しやすい仕事に就きたい」が50.7%、「勤務時間・労働日数が短い」が34.1%などとなっている。



### 〔問9 正社員への登用制度はあるか〕

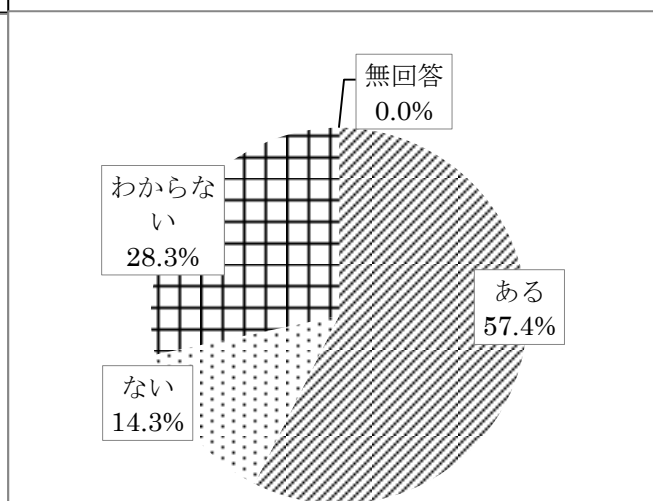
#### (1) 正社員以外の男性従業員

「ある」が56.7%、「ない」が15.4%、「わからない」が27.4%などとなっている。

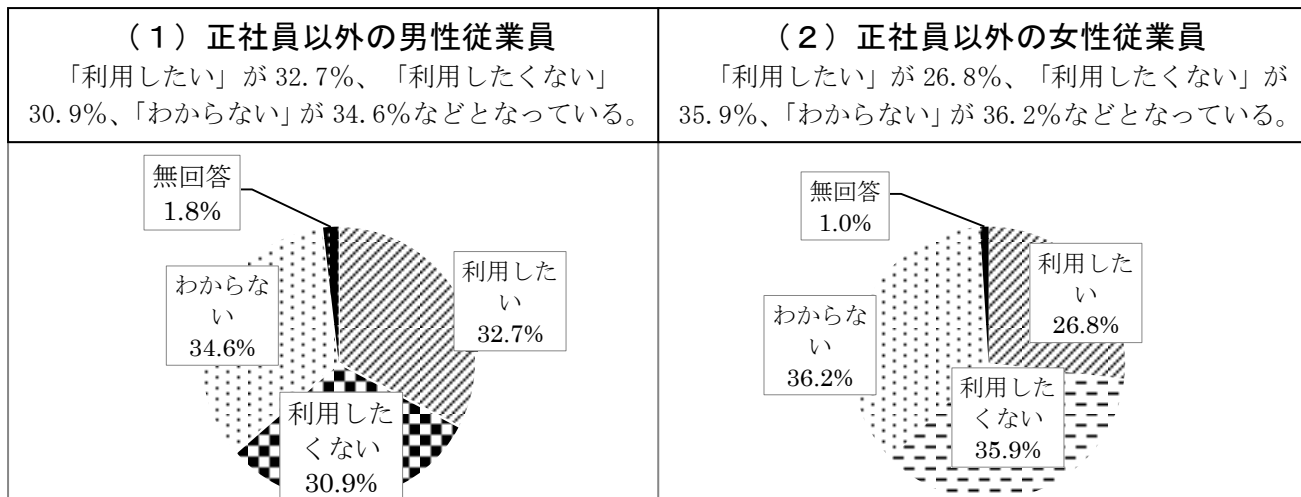


#### (2) 正社員以外の女性従業員

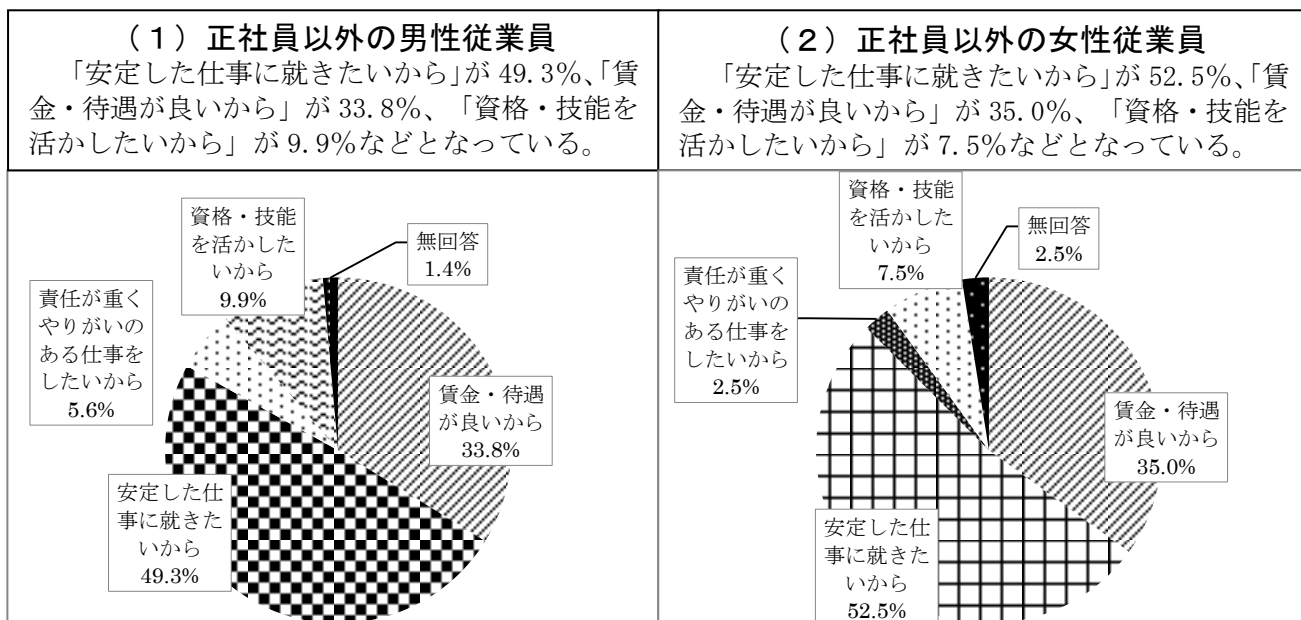
「ある」が57.4%、「ない」が14.3%、「わからない」が28.3%などとなっている。



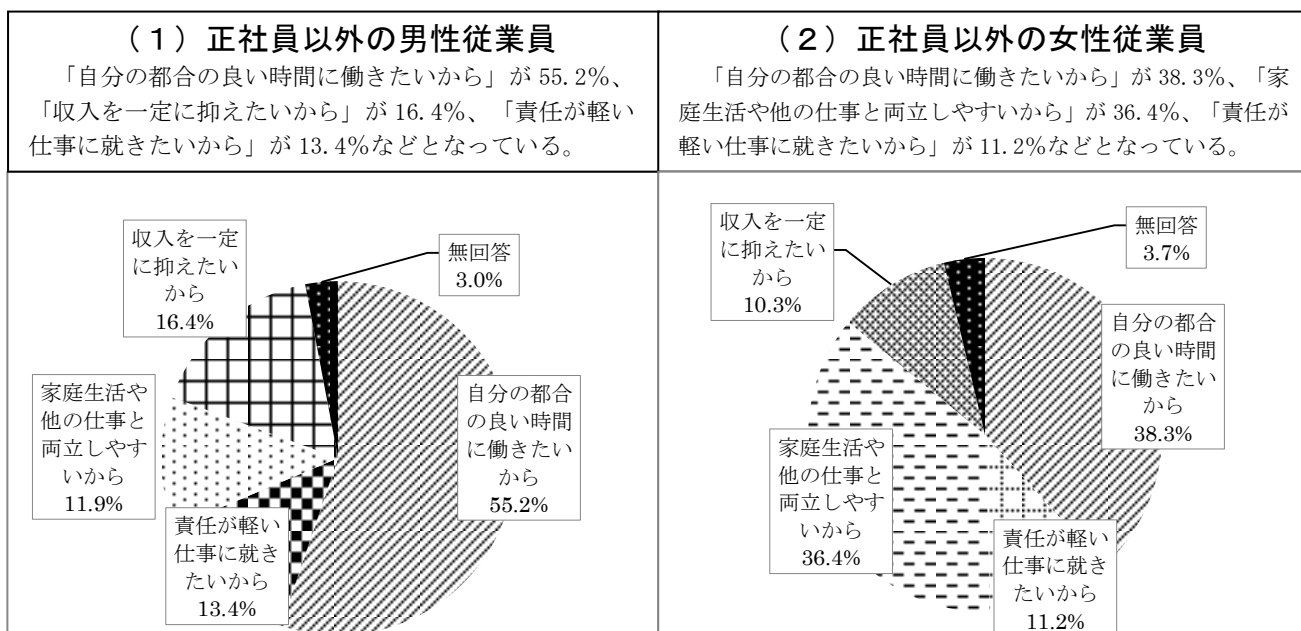
〔問 10 正社員への登用制度が「ある」と回答した場合、積極的に利用したいと思うか〕



〔問 11 正社員への登用制度を「利用したい」と回答した方が登用制度を利用したい理由〕



〔問 12 正社員の登用制度を「利用したくない」と回答した方が、登用制度を利用したくない理由〕



[問 22 正社員からの意見の概要]

(1) 男性正社員の意見記入者数

男性正社員回答者 636 人のうち、56 人から働き方改革に関する意見が提出された。

(2) 取組方針に基づく意見の分類

大分類	項目	人数	細分類	項目	人数
1	仕事と生活との調和	25	11	長時間労働の是正	11
			12	仕事・育児両立支援	7
			13	多様な働き方等の促進	2
			14	女性の活躍促進	5
3	マッチング支援	8	31	雇用・就業の場の創出	4
			32	雇用のミスマッチ解消	4
4	その他	23	41	勤務条件の改善	23
	合計	56		合計	56

(3) 主な意見

細分類	意見の内容
11	県民に働き方改革についてセミナーや研修会を開催して頂きたいです。
12	女性の仕事と育児、介護を両立するための制度を特に重要だと考えています。また、男性も育児、介護の休暇が取りやすい職場環境を作ることが大事だと思います。
13	フレックスタイム制度導入推進と在宅勤務推進による時間の効率的利用。
14	女性が活躍することは良いことと思います。しかし、男性と女性で平等に評価されることを望みます。能力のある方は男性・女性に関わらず、評価されるべきだと思います。
31	女性というカテゴリに分けず誰でも活躍できるように。
32	従業員のキャリアアップ等に関わる企業への助成の推進。
41	同一労働・同一賃金の仕組みを社会で確立することが肝要と存じます。

(4) 女性正社員の意見記入者数

女性正社員回答者 688 人のうち、91 人から働き方改革に関する意見が提出された。

(5) 取組方針に基づく意見の分類

大分類	項目	人数	細分類	項目	人数
1	仕事と生活との調和	69	11	長時間労働の是正	22
			12	仕事・育児両立支援	26
			13	多様な働き方等の促進	2
			14	女性の活躍促進	19
3	マッチング支援	1	31	雇用・就業の場の創出	1
4	その他	21	41	勤務条件の改善	21
	合計	91		合計	91

(6) 主な意見

細分類	意見の内容
11	就業時間や休暇日数、有給取得日数を雇用主ではなく公的機関で管理し改善命令をだすなどしてほしい。
12	女性が働き続けるには、育児・家事は女がすればよいという考えを男性が変えないと無理だと思う。
14	女性も男性と同じように評価し、責任ある仕事をするのが普通だと思う。意識改革と働きやす環境にしてほしい。
31	短時間正社員の制度を推進してください（企業などに）正社員と非正社員では本人の仕事に対する意識の持ち方が変わってくると思います。自分の安定も魅力と思います。
41	定期的に外部より視察、職員にアンケートをして聞き取りなどしてもらいたい。
41	一つのことだけでなく、様々な取り組みを継続していけたらよいと思う。第 2 次ベビーブーム世代が定年になる頃に人材の確保も厳しくなると思う。

[問 29 正社員以外の従業員からの意見の概要]

(1) 正社員以外の男性従業員の意見記入者数

女性正社員回答者 383 人のうち、44 人から働き方改革に関する意見が提出された。

(2) 取組方針に基づく意見の分類

大分類	項目	人数	細分類	項目	人数
1	仕事と生活との調和	10	11	長時間労働の是正	8
			14	女性の活躍促進	2
3	マッチング支援	10	31	雇用・就業の場の創出	5
			32	雇用のミスマッチ解消	5
4	その他	24	41	勤務条件の改善	24
	合計	44		合計	44

(3) 主な意見

細分類	意見の内容
11	有給休暇が自己の希望通り取得出来て、リフレッシュして就業出来る職場作りを希望する！
12	仕事と家庭の両立が出来なければ子供も生めません。これが大切。
14	女性のポスト職を推進する企業に助成金支給が望ましい。
31	高齢化が進む中、60 才以上の働ける環境作り、有給休暇取得を企業側が推進する。女性登用は男性の意識改革する。
32	若い人が働きやすくするために、転職支援やキャリアアップのための進学や休職支援が出来れば、働きがいのある生き生き人材の育成になると思う。
41	業務解析あるいは労働実態を分析し働きがいのある職場にする事が大切だと思います。

(4) 正社員以外の女性従業員の意見記入者数

女性正社員回答者 519 人のうち、53 人から働き方改革に関する意見が提出された。

(5) 取組方針に基づく意見の分類

大分類	項目	人数	細分類	項目	人数
1	仕事と生活との調和	24	11	長時間労働の是正	10
			12	仕事・育児両立支援	10
			14	女性の活躍促進	4
2	非正規雇用労働者対策	7	22	正社員転換の促進	7
3	マッチング支援	3	31	雇用・就業の場の創出	3
4	その他	19	41	勤務条件の改善	19
	合計	53		合計	53

(3) 主な意見

細分類	意見の内容
11	・片寄った時間外労働が削減につながる様になると働きやすくなる・正社員化の導入の推進
12	働き方改革を進めるための制度を作っても、周りの上司、同僚の理解や、家族の手助けがなければ、女性はフルタイムで働くのは困難だと思います。
22	非常勤から常勤採用がある企業は長く働きやすい環境でとても良いと思います。
22	これだけ世の中に正社員でない人が多くなったのには、それなりの理由があるはずで。そこにしっかり取り組んでほしい。
41	本人のやる気だけでパートでもキャリアアップになる パートでも正社員と同じように評価してほしい